

全路線（阪堺線、上町線）の収支について

- ・令和7年度の営業収益は支援策開始前と比べて増加している。
- ・令和7年度の営業費用及び営業損益は支援策開始前と比べて減少している。

令和7年度 軌道事業収支表

(単位：千円) 未満切捨

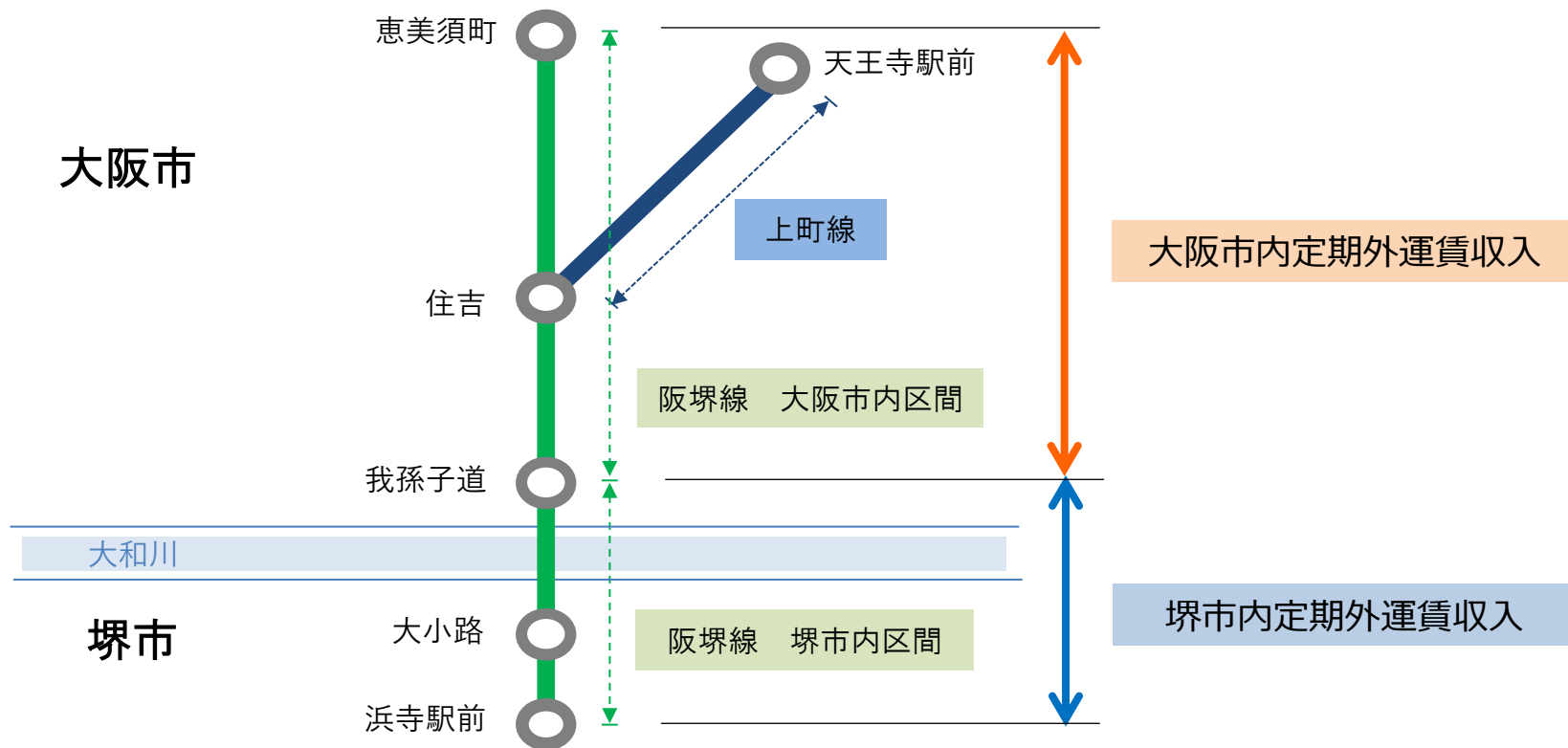
	全路線			大阪市内			堺市内		
	R7年度	H21年度(支援開始前)	R7年度-H21年度	R7年度	H21年度(支援開始前)	R7年度-H21年度	R7年度	H21年度(支援開始前)	R7年度-H21年度
営 業 収 益	1,385,261	1,204,639	180,622	1,135,164	1,004,795	130,369	250,096	199,842	50,254
旅 客 運 輸 収 入	1,271,469	1,115,057	156,412	1,053,147	937,226	115,921	218,321	177,830	40,491
定 期 外	980,734	826,147	154,587	808,496	683,554	124,942	172,238	142,593	29,645
定 期	290,735	288,909	1,826	244,650	253,671	▲ 9,021	46,083	35,237	10,846
運 輸 雑 収 入	113,791	89,581	24,210	82,016	67,569	14,447	31,774	22,012	9,762
貸 付 料	8,357	15,597	▲ 7,240	5,934	6,644	▲ 710	2,422	8,952	▲ 6,530
広 告 料	71,963	47,778	24,185	49,642	36,483	13,159	22,320	11,293	11,027
構 内 営 業 料	13,698	19,864	▲ 6,166	12,737	19,291	▲ 6,554	960	572	388
そ の 他 雑 入	19,771	6,341	13,430	13,700	5,148	8,552	6,070	1,192	4,878
営 業 費 用	1,515,530	1,543,789	▲ 28,259	1,046,151	1,139,901	▲ 93,750	469,378	403,887	65,491
人 件 費	748,645	787,020	▲ 38,375	505,463	562,909	▲ 57,446	243,180	224,109	19,071
電 車 動 力 費	92,205	67,789	24,416	59,517	46,254	13,263	32,688	21,533	11,155
修 繕 費	314,756	411,437	▲ 96,681	225,351	322,383	▲ 97,032	89,404	89,053	351
物 件 費	50,785	41,726	9,059	35,924	30,867	5,057	14,861	10,857	4,004
経 費	112,175	80,893	31,282	78,984	60,721	18,263	33,190	20,171	13,019
諸 税	87,249	67,103	20,146	58,634	46,064	12,570	28,614	21,038	7,576
減 価 償 却 費	109,712	87,819	21,893	82,274	70,695	11,579	27,438	17,123	10,315
営 業 損 益 (堺市補助含まない)	▲ 130,269	▲ 339,150	208,881	89,013	▲ 135,106	224,119	▲ 219,282	▲ 204,044	▲ 15,238

(堺市補助・負担金)

運 賃 施 策 へ の 支 援	74,400	※堺おもてなしチケット・おでかけ応援制度
周 知 広 報 へ の 支 援	2,579	
施 設 保 安 ・ 保 守 へ の 支 援	12,306	※堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金
高 度 化 へ の 支 援	14,580	※堺市路面電車施設高度化事業費補助金
電 気 代 高 騰 等 へ の 支 援	25,573	※臨時交付金関係
補 助 ・ 負 担 金 合 計	129,438	
営 業 損 益 (堺市補助含む)	▲ 831	

(参考) 大阪市内：堺市内 定期外運賃収入の比率

- ・ 定期外運賃収入は、大阪市内区間と堺市内区間を利用者が移動した距離の比率により割り振ることとしている。
- ・ 利用状況調査結果から、大阪市内区間と堺市内区間の定期外運賃収入の比率は、約8：2となっている。



○運賃収入について

【例】天王寺～大小路の場合



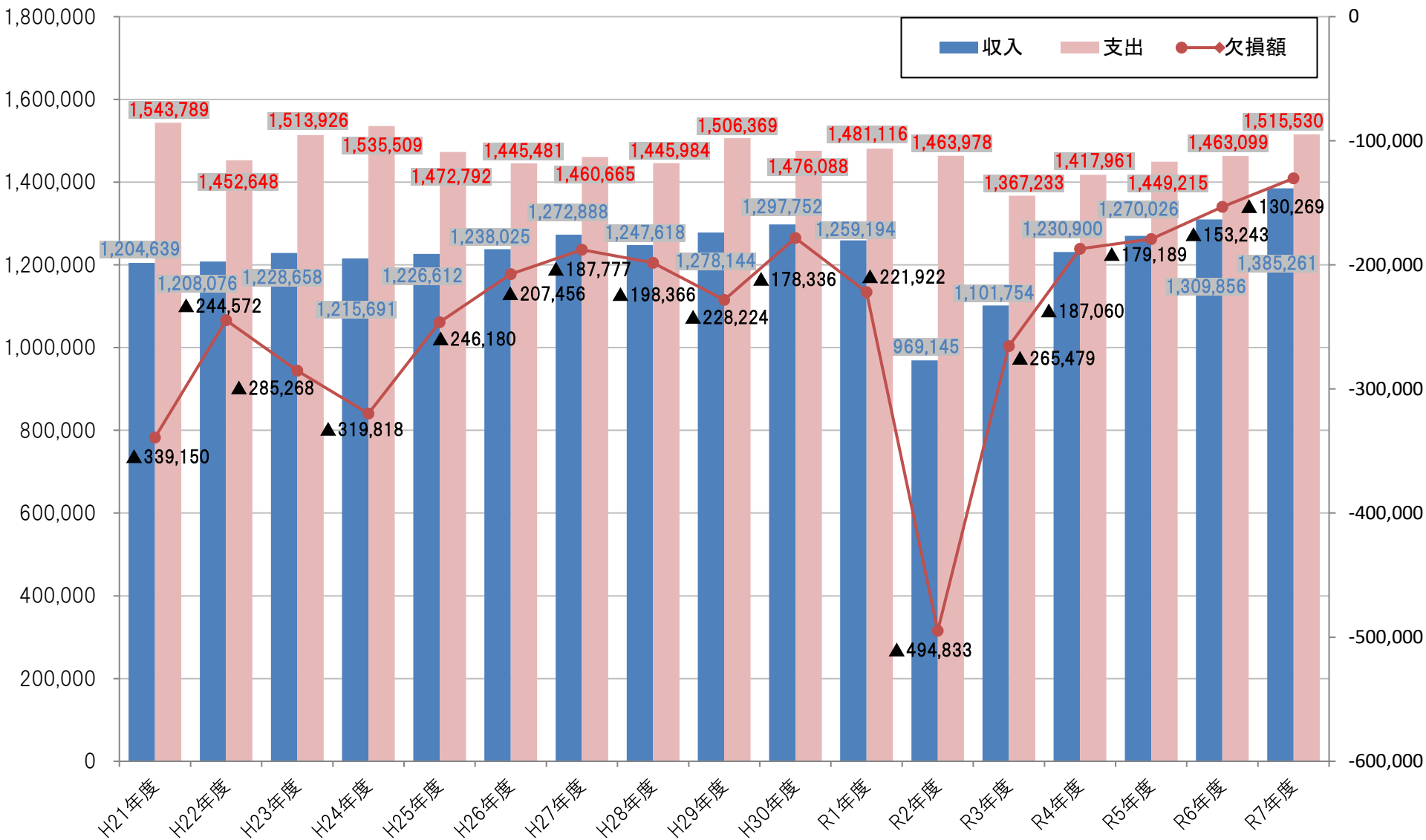
欠損額（堺市補助を除く）の推移について

・ 令和7年度は令和6年度に比べて支出額と収入額の差が少なかったため、欠損額は改善された。

単位：（千円）

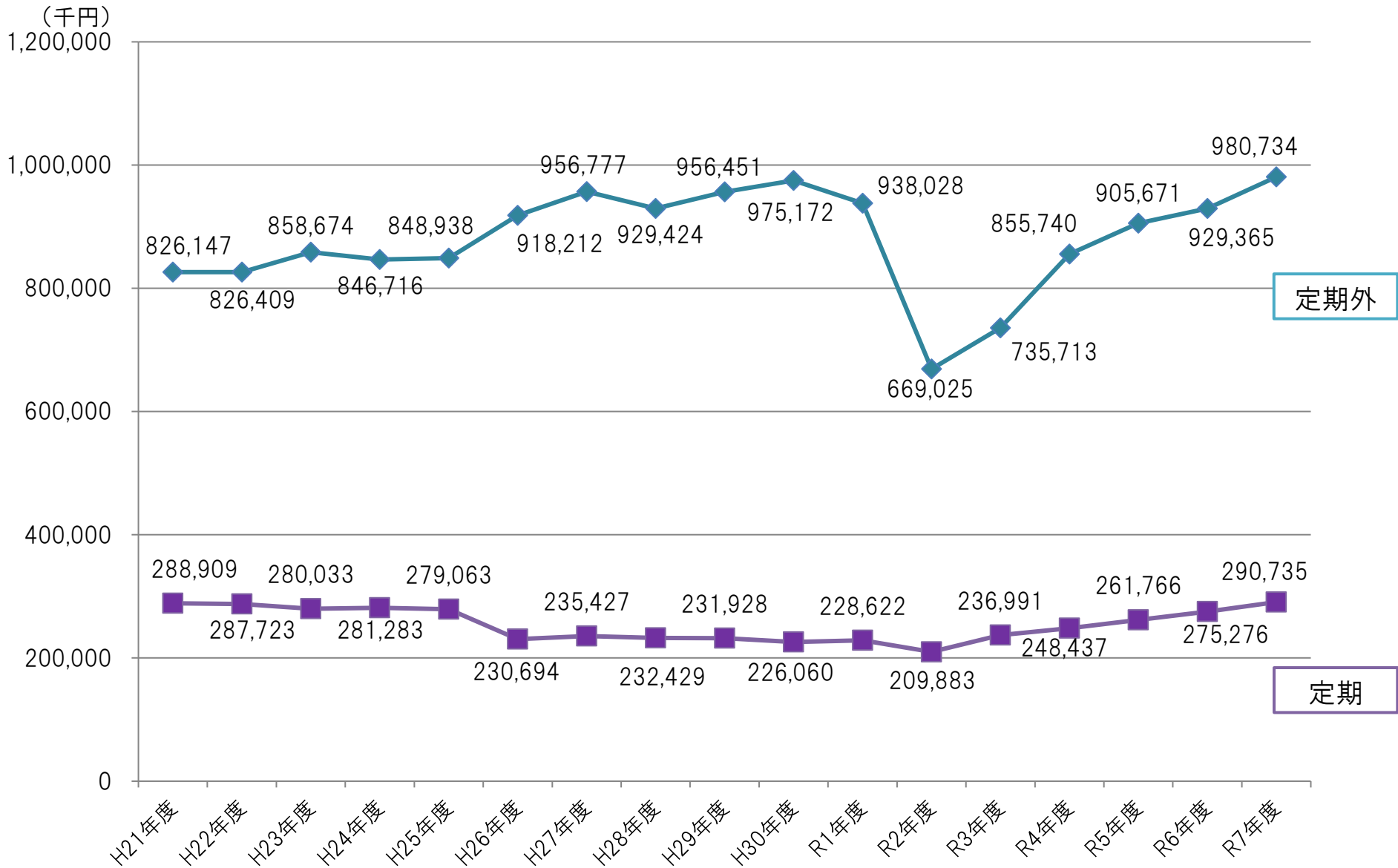
（収入・支出額）

（欠損額）



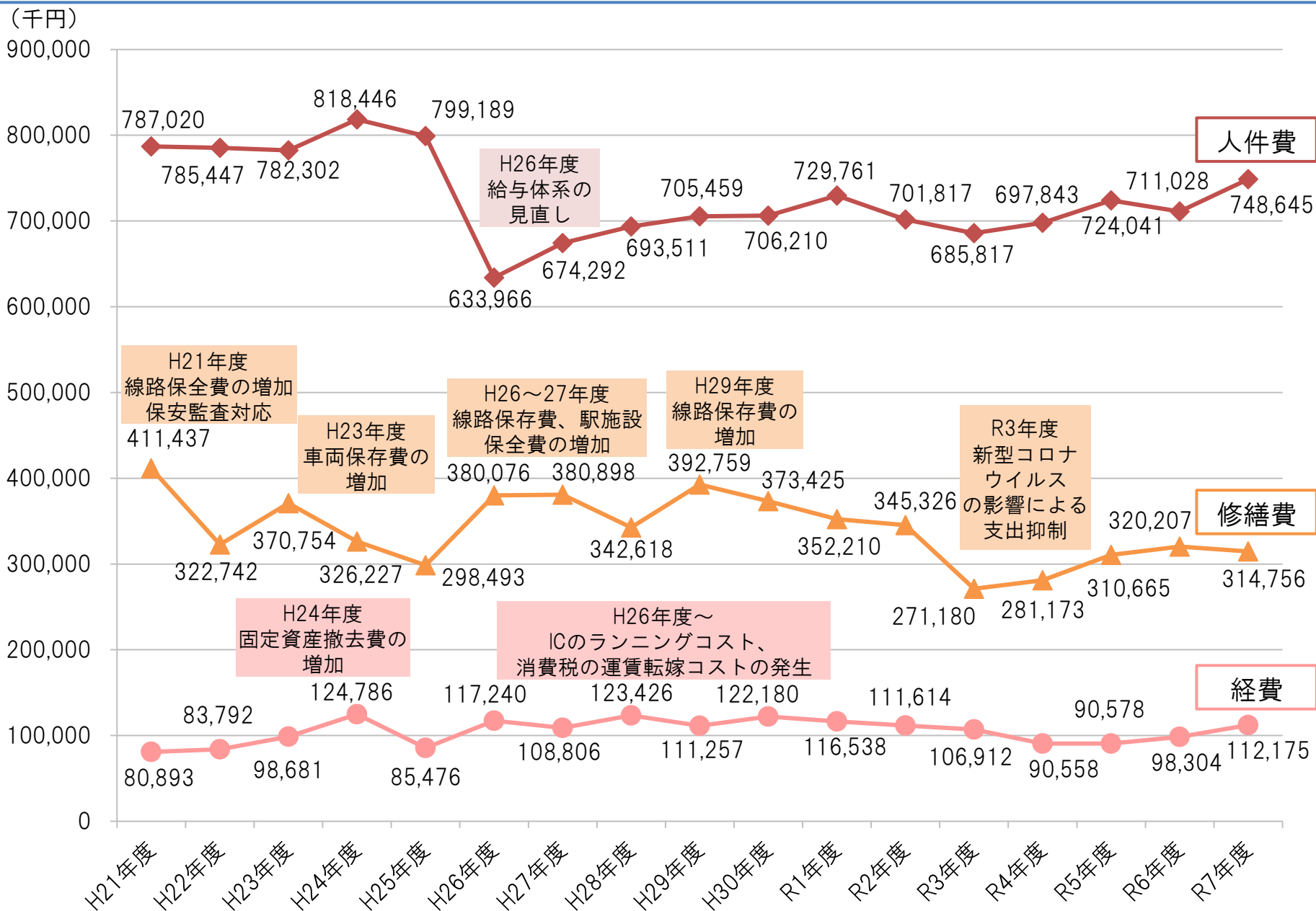
旅客運輸収入（堺市補助を除く）の推移について

・旅客運輸収入は、令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、定期外旅客収入が大きく減少したが、令和3年度以降増加し、令和7年度は、平成21年度以降最多となった。



人件費等の支出の推移について

・ 令和7年度は令和6年度に比べて修繕費が減少し、人件費、経費が増加している。



年間総車両走行キロあたりの収支について

- ・年間総車両走行キロあたりの旅客運輸収入、費用に占める収入の割合は、令和2年度に新型コロナウイルス感染拡大の影響により悪化した。徐々に回復し、令和7年度は令和6年度より増加した。

車両走行キロあたりの旅客運輸収入

	H21年度	～	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
年間総車両走行キロ (千km)	1,583		1,464	1,447	1,451	1,446	1,432	1,404	1,385	1,397	1,294	1,293	1,291
旅客運輸収入 (千円)	1,115,057		1,192,205	1,161,854	1,188,380	1,201,233	1,166,650	878,909	972,705	1,104,177	1,167,438	1,204,641	1,271,469
年間総車両走行キロ あたり運輸収入 (円/km)	704		814	803	819	831	815	626	702	790	902	932	985

車両走行キロあたりの営業費用

	H21年度	～	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
年間総車両走行キロ (千km)	1,583		1,464	1,447	1,451	1,446	1,432	1,404	1,385	1,397	1,294	1,293	1,291
営業費用 (千円)	1,543,789		1,460,665	1,445,984	1,506,369	1,476,088	1,481,116	1,463,978	1,367,233	1,417,961	1,449,215	1,463,099	1,515,530
年間総車両走行キロ あたり営業費用 (円/km)	975		998	999	1,038	1,021	1,034	1,043	987	1,015	1,120	1,132	1,174

年間総車両走行キロあたりの費用に占める収入割合

H21年度	～	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
0.72		0.82	0.80	0.79	0.81	0.79	0.60	0.71	0.78	0.81	0.82	0.84

阪堺線（堺市内区間）の高度化、老朽化対策のための支援について

- ・「高度化による利便性向上」と「老朽化対策による輸送の安全確保」に支援を行っている。

1. 高度化による利便性向上

(1) 低床式車両の導入等

(千円)

	H24年度	H25年度	H26年度	R1年度	R4年度	R5年度
実績額	234,000	249,600	249,600	83,200	999	1,040
国補助	81,333	83,200	83,200	41,600	—	—
市補助	152,667	166,400	166,400	41,600	999	1,040

(2) 停留場の増設、機能改善

(千円)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R2年度	R5年度	R6年度	R7年度
実績額	18,478	30,715	148,257	115,930	19,050	4,460	24,703	1,750	2,315	3,136	24,800
国補助	—	—	45,900	16,883	—	—	—	—	—	—	10,220
市補助	—	—	102,357	99,047	19,050	4,460	24,703	1,750	2,315	3,136	14,580

(3) ICカードの導入

(千円)

※R7年度は船尾停留場の美装化と石津2号踏切道第1種甲化、堺市内8つの踏切照明LED化を実施

	H25年度	H26年度
実績額	161,335	30,000
国補助	52,900	—
市補助	108,435	30,000

※H26年度はおでかけ応援ICカードのシステム費

2. 老朽化対策による輸送の安全確保

(千円)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
実績額	178,851	90,034	87,078	179,830	181,060	156,746	116,952	92,492	132,711	124,081	63,249	74,572	96,608	104,294
国補助	59,617	30,012	32,078	59,115	60,354	52,249	38,984	25,225	44,237	41,360	21,083	24,857	30,699	34,765
市補助	119,234	60,022	55,000	120,715	120,706	104,497	77,968	67,267	88,474	41,360	8,297	15,747	20,696	12,306

※R7年度は老朽化した分岐器・マクラギの更新と車両の制御装置・補助電源装置・運転状況記録装置の更新を実施